

間質性肺炎で入院された

様へ (ID: _____)

担当医: _____

経過	入院日	2~3日目	4~10日目	11日目~退院日(16日目)
月/日	(/ /)	(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/ ~ /)
達成目標	1. 不安なく治療を開始できる 2. 必要な栄養を摂取できる 3. 咳や痰による息苦しさを軽減できる	4. 入院時に比べ、咳や痰が減る 5. 息苦しさがなく、リハビリができる		7. 咳や痰がなくなる 8. 労作時の息苦しさに対応できる 9. 退院が決まる
治療処置	●血圧・脈拍・体温を適宜、測ります ●症状に応じて心電図モニターを装着します ●状態に応じて酸素吸入、人工呼吸器が必要になることがあります	●血圧・脈拍・体温を適宜、測ります ●発熱・息苦しきなど体調に異常がないか看護師が確認します		
点滴	●抗生剤・ステロイド薬などの点滴します ●食べられない場合は点滴があります		点滴スケジュールは、個人毎に変わります	
内服薬	●入院時持参薬（お薬手帳）を確認します 状態に応じ、主治医の指示で新たに内服薬を処方します	●上記点滴以外に間質性肺炎の内服薬を服用することもあります		●内服の抗菌薬・ステロイド薬に切り替えます
検査	●医師の指示で胸部レントゲン、CT検査、血液検査、尿検査、喀痰検査があります ●ステロイド薬を投与する場合は、毎食前に血糖値の測定を行います	●血液検査、胸部レントゲンがあります		●状態に応じて血液検査、胸部レントゲンがあります
食事	●状態に合わせて食事を開始いたします			
活動	●熱があるときは安静にお過ごしください ●状態に応じて安静度は変わることがあります	●酸素を使用している場合は車椅子・歩行器歩行となります ●状態に応じて安静度は変わることがあります		●状態に応じて歩行器歩行などのリハビリを行います ●熱がなく息苦しさがなければ制限はありません
清潔	●熱がなければシャワー浴ができます ●熱や呼吸困難感が強い場合は、看護師が身体を拭いたり、洗髪を			
説明	●入院について説明します ●適宜、病状説明があります			●退院に向けての生活指導を行います ●次回、外来受診日についてお知らせします
備考				●会計は10時前後に医事課担当者が請求書をお部屋にお持ちします。1階の診療自動精算機または会計窓口でお支払いください

入院期間については現時点で予想されるものです。

担当看護師: _____

患者・家族: _____